

授業科目名	こども音楽療育概論	教員名	未定	免許・資格 との関係	小学校教諭					
授業形態	講義	担当形態	単独		幼稚園教諭					
科目番号	KOD201	配当年次	2年前期		保育士					
単位数	2単位				こども音楽療育士	必修				
科目										
施行規則に定める科目区分又は事項等										
科目										
系列										
一般目標	こども音楽療育に必要な知識を習得し、子どもの発達や障害の特性に合わせた音楽療育の実践的技法のねらいを理解することができる。									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・障害のある子どもの音楽療育の基本的理念を説明することができる。</li> <li>・音楽療育時に見られる対象児の姿を発達的視点で理解し、援助することができる。</li> </ul>									
授業の概要	障がい児の音楽療法の関する基礎・専門理論を学ぶ。理解を深めるために、演習やグループ討議を交えて講義する。音楽療法実習や各論との繋がり、関連領域についても大まかに理解することを目標とする。									
ディプロマ・ポリシーとの関係	本講義は、教育学部のディプロマ・ポリシーに掲げる「5. 教育実践力を身につけている。」「6. 教科・教職に関する基礎的・応用的知識を身につけている。」を育成する科目として配置している。									
授業計画	<p>第1回：オリエンテーション：授業目標及び本授業の到達目標を確認する。（事前・事後学習）シラバスを読み、授業の流れを理解する。</p> <p>第2回：心身の発達と音楽的発達①：0・1歳児の心身の発達と音楽的発達、遊びとの関係について学ぶ。（事前・事後学習）0・1歳児の心身発達と音や音楽との関わりについてまとめる。</p> <p>第3回：心身の発達と音楽的発達②：2・3歳児の心身の発達と音楽的発達、遊びとの関係について学ぶ。（事前・事後学習）2・3歳児の心身発達と音や音楽との関わりについてまとめる。</p> <p>第4回：心身の発達と音楽的発達③：4・5歳児の心身の発達と音楽的発達、遊びとの関係について学ぶ。（事前・事後学習）4・5歳児の心身発達と音や音楽との関わりについてまとめる。</p> <p>第5回：音楽療育の基礎知識①：音や音楽の中に見える子どもの発達や観察の視点について学ぶ。（事前・事後学習）音や音楽に見えるものについてまとめる。</p> <p>第6回：音楽療育の基礎知識②：音や音楽の多感覚性とその可能性について学ぶ。（事前・事後学習）音や音楽の可能性についてまとめる。</p> <p>第7回：音楽療育の主な概念①：同質と即興演奏について学ぶ。（事前・事後学習）同質と即興演奏についてまとめる。</p> <p>第8回：音楽療育の主な概念②：音と身体の動き、リラクセーションについて学ぶ。（事前・事後学習）音と動き、リラクセーションについてまとめる。</p> <p>第9回：音楽療育の主な概念③：自己実現のための音楽/コミュニケーションについて学ぶ。（事前・事後学習）自己実現のための音楽/コミュニケーションについてまとめる。</p> <p>第10回：音楽療育の主な概念④：言葉と音・音楽/認知の学習と音・音楽について学ぶ。（事前・事後学習）言葉と音・音楽/認知の学習と音・音楽についてまとめる。</p> <p>第11回：音楽療育の実際①：発達障がい児に対する音楽療育の意義と具体的援助方法について学ぶ。（事前・事後学習）発達障がい児の音楽療育についてまとめる。</p> <p>第12回：音楽療育の実際②：知的障害児に対する音楽療育の意義と具体的援助方法について学ぶ。（事前・事後学習）知的障害児の音楽療育についてまとめる。</p> <p>第13回：音楽療育の実際③：視覚・聴覚障がい児に対する音楽療育の意義と具体的援助方法について学ぶ。（事前・事後学習）視覚障がい、聴覚障害児の音楽療育についてまとめる。</p>									

	<p>第14回：まとめ①：障がいのある子どもたちへの音楽療育の意義を考える。(事前・事後学習) 音楽療育の意義についてまとめる。</p> <p>第15回：まとめ②：障がいのある子どもたちへの音楽療育の意義について振り返り、まとめる。</p>
学生に対する評価	<p>単位の認定について レポート提出 50%、小テスト 30%、意欲・態度 20%</p> <p>なお、レポート・答案等の提出物へのフィードバックについては、以下の方法等による。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コメントを記載して返却する。</li> <li>・授業またはオフィスアワーに、口頭で行う。</li> </ul>
時間外の学習について	(事前・事後学習として週4時間以上行うこと。) 授業計画に記載のとおり。
テキスト	『音と人をつなぐ コ・ミュージックセラピー』 中島恵子・山下恵子著 春秋社 『はらっぱde楽譜集』 中島恵子 こども音楽センター
参考書・参考資料等	
担当者からのメッセージ	
オフィスアワー	授業以外の空時間に実施（メール等でアポイントを取ること。）